



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔米国基準〕(連結)

平成27年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ワコールホールディングス  
 コード番号 3591 URL <http://www.wacoalholdings.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塚本 能交  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 宮城 晃

TEL 075-682-1010

四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	143,980	△1.3	6,047	△55.4	8,542	△42.2	5,631	△39.7
26年3月期第3四半期	145,840	7.6	13,552	17.5	14,777	27.4	9,336	32.1

(注)四半期包括利益 27年3月期第3四半期 19,619百万円 (△13.4%) 26年3月期第3四半期 22,645百万円 (210.1%)

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	39.98	39.88
26年3月期第3四半期	66.29	66.15

(注)5ページ 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更 に記載の通り、平成26年3月期第3四半期については、遡及的に調整しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	290,279	222,361	219,772	75.7	1,560.46
26年3月期	271,988	207,536	205,106	75.4	1,456.32

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	33.00	33.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	192,000	△0.9	5,800	△58.2	9,800	△34.8	6,300	△37.7	44.73

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 有  
(注)詳細は、5ページ 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更 をご覧下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	143,378,085 株	26年3月期	143,378,085 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	2,540,477 株	26年3月期	2,539,371 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	140,838,338 株	26年3月期3Q	140,842,583 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々なリスクや不確実性、その他の要因により、本資料の予想と大きく異なる結果となる可能性があります。これらのリスクや不確実性、その他の要因は以下のものを含みますが、これらに限られるものではありません。

- ・経済環境の悪化により国内市場及び海外市場の景気が低迷し当社の業績が悪化するリスク
- ・国内の百貨店、量販店及びその他一般小売店の業績不振や営業政策の変更によって当社が影響を受けるリスク
- ・消費者の嗜好を的確に予測しそれに応える能力及び高品質な商品を提供する能力が期待される成果を生み出さないリスク
- ・激しい市場競争により当社の販売シェアや利益率が低下するリスク
- ・直営店事業ネットワークの拡大が売上や利益の拡大につながらないリスク
- ・WEB販売の強化による売上増加が達成できないリスク
- ・販売不振による在庫の増加が業績を悪化させるリスク
- ・コスト削減が成功せず利益が減少するリスク
- ・有能な人材確保ができず人材が不足するリスク
- ・季節の天候不順の影響により業績が悪化するリスク
- ・海外事業に関連して増加するリスク
- ・買収及びその他第三者との戦略的提携等の成否に関するリスク
- ・新市場の開拓における投資の回収に関するリスク
- ・知的財産権に関連するリスク
- ・情報システムに関するリスク
- ・個人情報保護や当社の機密保持に関するリスク
- ・内部統制に関連するリスク
- ・有価証券に関連するリスク
- ・自然災害、疫病の発生等に関するリスク

これらの詳細については、当社の有価証券報告書をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する説明	P. 2
(2) 連結財政状態に関する説明	P. 4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 5
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	P. 5
(3) 会計方針の変更	P. 5
3. 四半期連結財務諸表	P. 6
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 6
(2) 四半期連結損益計算書	P. 8
(3) 四半期連結包括損益計算書	P. 8
(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(5) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 10
(セグメント情報等)	P. 10
(6) 販売の状況	P. 12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する説明

## ①当第3四半期の業績

当社グループでは3カ年中期経営計画（2013～2015年度）の2年目を迎え、主力事業会社である株式会社ワコールを中心に、多様化する国内レディスインナー市場への対応による売上シェアの拡大と、レディスインナー事業以外の事業体制整備、また海外事業の積極的な展開による成長力・収益力強化に取り組みました。

これらの結果、当社グループの当第3四半期の連結業績は、大幅な円安によって海外事業の売上高が嵩上げされたものの、国内事業においては、消費税増税後の消費回復の遅れが影響し、全体の売上高は前年同期を下回りました。利益面では、売上高が減少したことやピーチ・ジョン事業の公正価値を再評価した結果、60億21百万円の減損損失を計上した影響があり、営業利益は前年同期を大きく下回りました。

●売上高	1,439億80百万円	（前年同期比	1.3%減）
●営業利益	60億47百万円	（前年同期比	55.4%減）
●税引前四半期純利益	85億42百万円	（前年同期比	42.2%減）
●当社株主に帰属する四半期純利益	56億31百万円	（前年同期比	39.7%減）

## ②オペレーティング・セグメントの営業概況

## a. ワコール事業（国内）

国内市場においては、一部高額商品に対する需要が持ち直したものの、物価上昇を背景に実質可処分所得が伸び悩み、日用品や衣料品を中心に節約志向が強まる中、第3四半期累計では厳しい商況となりました。

株式会社ワコールのワコールブランド事業本部につきましては、新設したチャンネル専用ブランドやプレステージブランドなど一部の商品は好調に推移したものの、中高年向けブランドや秋キャンペーンのボトムが苦戦し、事業本部全体の売上は前年同期を下回りました。

ウイングブランド事業本部につきましては、10月のボトムTVCFキャンペーンが消費者ニーズをとらえ、主要得意先の販促効果と合わせて10月、11月と好調に推移しましたが、主力商品のブラジャーや肌着で売上を牽引できず、事業本部全体の売上は前年同期を下回りました。

小売事業本部につきましては、直営店「AMPHI（アンフィ）」は粗利率の高い商品グループやスタイリストコラボ商品が売上を牽引しました。また、アウトレットモールで展開する「ワコールファクトリーストア」もインバウンド対応（免税対応店拡大）が奏功し、事業本部全体の売上は前年同期を上回りました。

ウエルネス事業部につきましては、スポーツコンディショニングウェア「CW-X（シーダブリューエックス）」をはじめ、主力商品の店頭販売が低調に推移したため、事業部全体の売上は前年同期を下回りました。

通信販売事業部につきましては、インターネット販売は、10月からSNS向け広告や集客増のための販促策を実施しましたが、大きな効果はなく低調に推移しました。カタログ販売については、冬号は立ち上がり好調に推移したものの後半失速し、事業部全体の売上は前年同期を大きく下回りました。

このように、主力事業会社である株式会社ワコールの売上が前年を下回ったことにより、ワコール事業（国内）セグメント全体の売上高は前年同期を下回りました。利益面につきましても、株式会社ワコールにおいて、販管費の抑制に努めたものの、売上高の減少とともに、円安における加工賃上昇等や仕入れコスト増による売上利益率の低下が影響し、営業利益は前年同期を下回りました。

●売上高	860億66百万円	（前年同期比	4.1%減）
●営業利益	79億87百万円	（前年同期比	14.7%減）

## b. ワコール事業（海外）

米国ワコールは、百貨店の店頭売上の低迷が続く厳しい小売環境の中、ブラジャーが売上を牽引し、百貨店チャンネルは前年並みでした。また、インターネット販売、周辺国での販売は好調に推移し、全体の売上は現地通貨ベースで前年同期を上回りました。利益面では、売上の増加と円安により営業利益は前年同期を上回りました。

中国ワコールは、中間層向けブランド「LA ROSABELLE（ラ・ロッサベル）」の展開店舗数の増加や、インターネット販売などが堅調に推移し売上に寄与しました。反面、節約令の影響で百貨店チャンネルにおける高価格帯ブランドが低調に推移し、売上は現地通貨ベースでは前年同期を下回りましたが、円安により邦貨換算ベースでは前年同期を上回りました。一方、利益面では、現地材料調達比率を高めたことや特価品のネット販売での拡大などにより大きく粗利益率が改善しました。また、不採算店舗の撤退による人員減なども寄与し、営業利益は前年同期を大きく上回りました。

ワコールヨーロッパ（2015年1月にワコールイヴィデンを社名変更）は、英国においてはロシアや中東からの観光客が減少したものの、ワコールブランドの展開が拡大し、売上は前年並みを維持しました。しかし、ユーロ圏においては、秋冬商品の不調により売上が苦戦しました。また、米国においても低調な小売環境が続き、百貨店チャンネルが苦戦しました。これらによって、現地通貨ベースでは売上は前年同期を下回ったものの、大幅な円安のため邦貨換算ベースでは前年同期を上回りました。利益面では、売上の減少と欧州事業体制の変更に係る費用を計上したことなどから、営業利益が前年同期を大きく下回りました。

これらの結果、ワコール事業（海外）セグメント全体の売上高、営業利益ともに前年同期を上回りました。

●売上高	355億18百万円	（前年同期比	8.9%増）
●営業利益	39億66百万円	（前年同期比	6.3%増）

## c. ピーチ・ジョン事業

主力の通信販売は、ウェブサイトでは操作性の改善に取り組んだ結果、購買率が向上しはじめてはいるものの、売上は前年同期を大きく下回りました。国内直営店は、若年層をターゲットとした新業態店舗の出店などで店舗数が増えたことにより前年同期を上回りました。海外につきましては、香港では新店舗や客数の増加などにより好調に推移しましたが、中国では直営店が苦戦し前年同期を下回りました。これらの結果、ピーチ・ジョン事業セグメント全体の売上高は前年同期を下回りました。利益面では、売上が減少したことやのれん及びその他の無形固定資産の減損損失を計上したことにより大幅な営業損失となりました。

●売上高	87億23百万円	（前年同期比	6.0%減）
●営業損失	61億40百万円	（前年同期は営業利益	2億73百万円）

## d. その他

株式会社ルシアンにつきましては、マテリアル事業については新規の取引などにより好調に推移しましたが、主力のインナー事業が得意先の冬物商戦不振による在庫調整などの影響を受け、ルシアン全体の売上は前年同期を下回りました。利益面については、海外子会社工場の本格稼働による収益改善により、全体では前年の営業損失から営業利益に転じました。

マネキンの製造販売やレンタル、商業施設の設計や施工を行う株式会社七彩につきましては、レンタル事業については前年同期を上回りましたが、物販事業および工事業の売上は、施主の発注抑制や工事延期により、前年同期を下回りました。利益面については前年同期を上回りました。

これらの結果、その他セグメント全体の売上高は前年同期を下回りましたが、営業利益は前年同期を上回りました。

●売上高	136億73百万円	（前年同期比	3.7%減）
●営業利益	2億34百万円	（前年同期比	25.8%増）

## (2) 連結財政状態に関する説明

## ①資産、負債、株主資本等の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び現金同等物や時価評価による投資の増加などにより、前連結会計年度末に比して182億91百万円増加し、2,902億79百万円となりました。

負債の部は、繰延税金負債のほか、その他の流動負債が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比して34億66百万円増加し、679億18百万円となりました。

株主資本は、為替換算調整勘定や未実現有価証券評価損益の増加などにより、前連結会計年度末に比して146億66百万円増加し、2,197億72百万円となりました。

以上の結果により、当第3四半期連結会計期間末における株主資本比率は、前連結会計年度末に比して0.3%増加し、75.7%となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比して66億42百万円増加し、373億00百万円となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、四半期純利益58億95百万円に減価償却費や繰延税金などによる調整を加えた金額に対して、のれん及びその他の無形固定資産の減損損失、資産及び負債の増減などによる調整を行った結果、139億28百万円の収入(前年同期に比し47億86百万円の収入増)となりました。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、絵画の売却収入があったものの、有形固定資産や投資の取得などにより、24億53百万円の支出(前年同期は32億12百万円の収入)となりました。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の返済や配当金の支払などにより、66億33百万円の支出(前年同期に比し20億93百万円の支出増)となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想数値につきましては、子会社の無形固定資産の減損を計上した影響により、平成26年5月13日に公表した内容から以下の通り修正しております。なお、期末配当予想(1株あたり30円)につきましては変更ありません。

●売上高	1,920億00百万円	(前年同期比	0.9%減)
●営業利益	58億00百万円	(前年同期比	58.2%減)
●税引前当期純利益	98億00百万円	(前年同期比	34.8%減)
●当社株主に帰属する当期純利益	63億00百万円	(前年同期比	37.7%減)

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更

(子会社の決算期変更)

前連結会計年度より、一部の連結子会社について、従来の決算日から当社の決算日である3月31日に変更しております。これに伴い、平成26年3月期第3四半期の四半期連結損益計算書、四半期連結包括損益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書、セグメント情報、販売の状況を遡及的に調整しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

科 目	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)	増減金額
(資産の部)	百万円	百万円	百万円
I. 流動資産			
現金及び現金同等物	30,658	37,300	6,642
定期預金	2,168	2,520	352
有価証券	3,523	3,894	371
売掛債権	26,269	23,321	△ 2,948
返品調整引当金及び貸倒引当金	△ 2,321	△ 2,681	△ 360
たな卸資産	40,211	44,114	3,903
繰延税金資産	4,848	4,229	△ 619
その他の流動資産	4,132	4,953	821
流動資産合計	109,488	117,650	8,162
II. 有形固定資産			
土地	21,994	22,028	34
建物及び構築物	63,024	63,977	953
機械装置及び工具器具備品等	15,446	16,646	1,200
建設仮勘定	147	891	744
	100,611	103,542	2,931
減価償却累計額	△ 51,633	△ 54,089	△ 2,456
有形固定資産合計	48,978	49,453	475
III. その他の資産			
関連会社投資	18,894	21,031	2,137
投資	45,951	54,596	8,645
のれん	22,723	19,476	△ 3,247
その他の無形固定資産	13,688	13,038	△ 650
繰延税金資産	1,008	2,665	1,657
その他	11,258	12,370	1,112
その他の資産合計	113,522	123,176	9,654
資産合計	271,988	290,279	18,291



科 目	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)	増減金額
(負債の部)	百万円	百万円	百万円
I. 流動負債			
短期借入金	16,630	15,865	△ 765
買掛債務			
支払手形	1,064	1,379	315
買掛金	10,657	11,840	1,183
未払金	5,764	4,701	△ 1,063
	17,485	17,920	435
未払給料及び賞与	7,085	5,306	△ 1,779
未払税金	1,224	1,558	334
その他の流動負債	4,184	6,680	2,496
流動負債合計	46,608	47,329	721
II. 固定負債			
退職給付に係る負債	1,795	1,724	△ 71
繰延税金負債	13,611	16,868	3,257
その他の固定負債	2,438	1,997	△ 441
固定負債合計	17,844	20,589	2,745
負債合計	64,452	67,918	3,466
(資本の部)			
I. 資本金	13,260	13,260	—
II. 資本剰余金	29,587	29,633	46
III. 利益剰余金	151,468	152,451	983
IV. その他の包括損益累計額			
為替換算調整勘定	2,310	10,349	8,039
未実現有価証券評価損益	11,606	17,336	5,730
年金債務調整勘定	△ 227	△ 358	△ 131
V. 自己株式	△ 2,898	△ 2,899	△ 1
株主資本合計	205,106	219,772	14,666
VI. 非支配持分	2,430	2,589	159
資本合計	207,536	222,361	14,825
負債及び資本合計	271,988	290,279	18,291

## (2) 四半期連結損益計算書

科 目	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)		増減金額 百万円
	百万円	%	百万円	%	
I. 売上高	145,840	100.0	143,980	100.0	△ 1,860
II. 営業費用					
売上原価	67,208	46.1	66,500	46.2	△ 708
販売費及び一般管理費	65,080	44.6	65,412	45.4	332
のれん及び その他の無形固定資産減損損失	—		6,021	4.2	6,021
営業費用合計	132,288	90.7	137,933	95.8	5,645
営業利益	13,552	9.3	6,047	4.2	△ 7,505
III. その他の収益・費用(△)					
受取利息	71		95		24
支払利息	△ 88		△ 78		10
受取配当金	787		892		105
有価証券・投資有価証券売却 及び交換損益(純額)	13		1		△ 12
有価証券・投資有価証券 評価損益(純額)	2		△ 14		△ 16
絵画売却益	—		1,059		1,059
その他の損益(純額)	440		540		100
その他の収益・費用合計	1,225	0.8	2,495	1.7	1,270
税引前四半期純利益	14,777	10.1	8,542	5.9	△ 6,235
法人税等	5,934	4.0	3,320	2.3	△ 2,614
持分法による投資損益調整前 四半期純利益	8,843	6.1	5,222	3.6	△ 3,621
持分法による投資損益	743	0.5	673	0.5	△ 70
四半期純利益	9,586	6.6	5,895	4.1	△ 3,691
非支配持分帰属損益	△ 250	△ 0.2	△ 264	△ 0.2	△ 14
当社株主に帰属する四半期純利益	9,336	6.4	5,631	3.9	△ 3,705

## (3) 四半期連結包括損益計算書

科 目	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)		増減金額 百万円
	百万円		百万円		
I. 四半期純利益	9,586		5,895		△ 3,691
II. その他の包括損益					
— 税効果調整後					
為替換算調整勘定	8,411		8,111		△ 300
未実現有価証券評価損益	4,477		5,748		1,271
年金債務調整勘定	171		△ 135		△ 306
その他の包括損益 合計	13,059		13,724		665
四半期包括損益	22,645		19,619		△ 3,026
非支配持分帰属四半期包括損益	△ 337		△ 350		△ 13
当社株主に帰属する四半期包括損益	22,308		19,269		△ 3,039

## (4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間
	(自 平成25年 4月 1日 至 平成25年12月31日)	(自 平成26年 4月 1日 至 平成26年12月31日)
	百万円	百万円
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー		
1. 四半期純利益	9,586	5,895
2. 営業活動によるキャッシュ・フローへの調整		
(1)減価償却費	3,707	3,765
(2)返品調整引当金及び貸倒引当金	600	228
(3)繰延税金	114	△ 1,064
(4)固定資産除売却損益	32	23
(5)絵画売却益	—	△ 1,059
(6)のれん及びその他の無形固定資産減損損失	—	6,021
(7)有価証券・投資有価証券売却及び交換損益	△ 13	△ 1
(8)有価証券・投資有価証券評価損益	△ 2	14
(9)持分法による投資損益(受取配当金控除後)	△ 35	△ 18
(10)資産及び負債の増減		
売掛債権の減少	1,988	3,647
たな卸資産の増加	△ 2,125	△ 2,382
その他の流動資産等の減少(△増加)	30	△ 971
買掛債務の増加(△減少)	△ 1,350	118
退職給付に係る負債の減少	△ 618	△ 1,190
その他の負債等の増加(△減少)	△ 2,879	764
(11)その他	107	138
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,142	13,928
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー		
1. 定期預金の増加額	△ 719	△ 2,317
2. 定期預金の減少額	1,661	2,249
3. 有価証券の売却及び償還収入	1,256	311
4. 有価証券の取得	△ 114	—
5. 絵画の売却収入	—	1,275
6. 有形固定資産の売却収入	61	163
7. 有形固定資産の取得	△ 1,725	△ 2,578
8. 無形固定資産の取得	△ 762	△ 995
9. 投資の売却収入	3,825	14
10. 投資の取得	△ 258	△ 593
11. 子会社株式の追加取得	△ 0	△ 1
12. その他	△ 13	19
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,212	△ 2,453
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー		
1. 短期借入金の純増減額	358	△ 1,193
2. 長期債務の返済	△ 802	△ 601
3. 自己株式の取得	△ 5	△ 1
4. 当社株主への配当金支払額	△ 3,944	△ 4,648
5. 非支配持分への配当金支払額	△ 147	△ 190
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,540	△ 6,633
IV. 為替変動による現金及び現金同等物への影響額	642	1,800
V. 現金及び現金同等物の増減額	8,456	6,642
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	24,514	30,658
VII. 現金及び現金同等物の四半期末残高	32,970	37,300

## 補足情報

現金支払額		
利息	92	79
法人税等	7,800	4,206
現金支出を伴わない投資活動		
固定資産の取得価額	136	436

## (5) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## ① オペレーティング・セグメント情報

前第3四半期連結累計期間(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(単位:百万円)

	ワコール事業 (国内)	ワコール事業 (海外)	ピーチ・ジョン 事業	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	89,759	32,604	9,282	14,195	145,840	—	145,840
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,713	6,359	348	3,926	12,346	△ 12,346	—
計	91,472	38,963	9,630	18,121	158,186	△ 12,346	145,840
営業費用	82,111	35,231	9,247	17,935	144,524	△ 12,346	132,178
顧客関係償却	—	—	110	—	110	—	110
営業費用計	82,111	35,231	9,357	17,935	144,634	△ 12,346	132,288
営業利益	9,361	3,732	273	186	13,552	—	13,552

当第3四半期連結累計期間(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(単位:百万円)

	ワコール事業 (国内)	ワコール事業 (海外)	ピーチ・ジョン 事業	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	86,066	35,518	8,723	13,673	143,980	—	143,980
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,525	6,523	476	3,863	12,387	△ 12,387	—
計	87,591	42,041	9,199	17,536	156,367	△ 12,387	143,980
営業費用	79,604	38,075	9,208	17,302	144,189	△ 12,387	131,802
顧客関係償却	—	—	110	—	110	—	110
のれん及びその他の無形固定資産減損損失	—	—	6,021	—	6,021	—	6,021
営業費用計	79,604	38,075	15,339	17,302	150,320	△ 12,387	137,933
営業利益(△損失)	7,987	3,966	△ 6,140	234	6,047	—	6,047

(注) 各事業の主な製品

- ワコール事業(国内) … インナーウェア(ファンデーション・ランジェリー・ナイトウェア・リトルインナー)、アウターウェア、スポーツウェア、レッグニット他
- ワコール事業(海外) … インナーウェア(ファンデーション・ランジェリー・ナイトウェア・リトルインナー)、アウターウェア、スポーツウェア、レッグニット他
- ピーチ・ジョン事業 … インナーウェア(ファンデーション・ランジェリー・ナイトウェア・リトルインナー)、アウターウェア、その他繊維関連商品他
- その他 … インナーウェア(ファンデーション・ランジェリー・ナイトウェア・リトルインナー)、アウターウェア、その他繊維関連商品、マキシン人形、店舗設計・施工他

## ② 地域別情報

前第3四半期連結累計期間(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	アジア オセアニア	欧米	連結
外部顧客に対する売上高	112,873	11,161	21,806	145,840
構成比	77.4%	7.6%	15.0%	100.0%
営業利益	9,776	914	2,862	13,552

当第3四半期連結累計期間(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	アジア オセアニア	欧米	連結
外部顧客に対する売上高	108,165	11,996	23,819	143,980
構成比	75.1%	8.3%	16.6%	100.0%
営業利益	2,009	1,466	2,572	6,047

(注) 1. 国又は地域の区分の方法は地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

アジア・オセアニア: 東アジア、東南アジア及び西アジア諸国、オーストラリア

欧米: 北米及びヨーロッパ諸国

3. 売上高は連結会社を所在地別に分類したものであります。

## (6) 販売の状況

製品の種類		前第3四半期 自平成25年4月1日 至平成25年12月31日		当第3四半期 自平成26年4月1日 至平成26年12月31日		増減	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
		百万円	%	百万円	%	百万円	%
インナーウェア	ファンデーション ・ランジェリー	108,625	74.5	107,531	74.7	△ 1,094	△ 1.0
	ナイトウェア	7,425	5.1	7,461	5.2	36	0.5
	リトルインナー	1,205	0.8	1,128	0.8	△ 77	△ 6.4
	計	117,255	80.4	116,120	80.7	△ 1,135	△ 1.0
アウターウェア ・スポーツウェア等		12,451	8.5	12,242	8.5	△ 209	△ 1.7
レッグニット		1,748	1.2	1,906	1.3	158	9.0
その他繊維製品 及び関連製品		6,798	4.7	6,097	4.2	△ 701	△ 10.3
その他		7,588	5.2	7,615	5.3	27	0.4
合計		145,840	100.0	143,980	100.0	△ 1,860	△ 1.3